脱炭素化技術育成支援事業

中小企業がもつ、脱炭素化の実現に資する技術の芽を
研究の初期の段階から育成支援します！(助成金)

三次募集公募期間：令和５(2023)年11月20日（月）～１月26日（金）
（受付時間：９：００～１２：００　１３:００～１７:００　月曜日～金曜日(祝日を除く)）

採択予定件数：２件程度

～　制 度 概 要　～

1　対象者
県内の中小企業　　※みなし大企業は除く
法人を設立せずに個人で事業を営んでいる事業主　等

2　助成対象事業
県内の中小企業等が行う、脱炭素化の実現に資する技術開発のうち、実用化に向けた理論の確立や試作品の開発等（中小企業者が主体となって大学・公的試験研究機関等の研究機関と連携して行う、技術開発も対象）で、他の補助金等の助成対象となっていないもの。

3　助成額等
助成率　2／3以内
2年間総額で500万円以内

4　補助対象経費
機械装置・工具器具費、消耗品・原材料費、外注加工費、調査外注費、技術指導受入費、共同研究費、直接人件費、知的財産権取得費等

5　補助期間
2年以内

【お問い合わせ先】
公益財団法人栃木県産業振興センター　産業振興部次世代産業支援チーム
〒321-3226　宇都宮市ゆいの杜1-5-40　Tel 028-670-2608　Fax 028-670-2611
ＨＰ：https://www.tochigi-iin.or.jp/home/3/37.html　←　詳細はこちら

脱炭素化に係るQ&A

・脱炭素化とは？

温室効果ガスの排出量を抑えようとする取組です。

・脱炭素化と中小企業の関係とは？

大企業は、直接的な温室効果ガスの排出削減だけでなく、サプライチェーン全体での脱炭素化が求められており、取引のある中小企業にも、「脱炭素化」の取組が求められてきます。

・脱炭素化の実現への貢献方法とは？

CO2削減、省エネルギー、再生可能エネルギーの利用など。
栃木県ではカーボンニュートラル実現ロードマップを策定し、温室効果ガス削減のための取組や方向性などを定めています。

【参考】2050年カーボンニュートラルに向けた取組（栃木県）⇒

・脱炭素化に貢献できる技術・製品とは？

CO2の排出削減や省エネに繋がるもの全てです。具体例はバイオマス由来のプラスチック素材などです。

・対象事業の「技術開発のうち、実用化に向けた理論の確立や試作品の開発等」とは？

実用化や製品化の目途が立つ前段階の研究開発・試作品の開発等を指します。植物由来の洗剤を事例とした場合、安全性・品質の確認や、市場の求める洗浄力を試作品で発揮できるかを検証する段階です。その他の事例はこちらから。⇒

気候変動フォーラムに参加したい！

とちぎ気候変動対策連携フォーラムについてはこちら ⇒

栃木県内でSDGsに取り組みたい！

とちぎSDGs推進企業登録についてはこちら ⇒